



# 農村上下水道事業の 窓口が変わります

令和2年4月1日から

市民サービス向上や業務の効率化のため、都市部と農村部の上下水道事業を、4月から一つの組織で担当します。

**問い合わせ** 農村振興課（市庁舎7階、☎65・4170）

## 都市部と農村部の 上下水道事業を統合

市内の上下水道事業は、これまで都市部は上下水道部が、農村部は農政部が業務を担当してきました。

しかし、都市部と農村部を統合し一元管理することで、より業務の効率化が図られるほか、窓口の

一本化などにより市民サービスの向上につながることから、令和2年4月1日から上下水道部で農村部の管理も行います。

## 受け付け・相談窓口は 上下水道部の各担当課に

窓口の一本化に伴い、市庁舎7階の農村振興課で行っていた農村上下水道事業に関する受け付け・

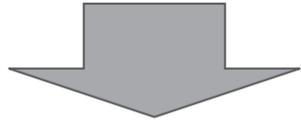
相談窓口が、上下水道部の各担当課に変更になります。

各種手続きに関する主な担当窓口は表の通りです。

なお、水道料金や下水道使用料、使用開始や休止などの各種手続きの方法については、統合後もこれまで通り変更はありません。詳細は、上下水道ホームページをご覧ください。

表 農村上下水道事業の主な担当窓口

問い合わせ内容	担当窓口	電話番号
簡易水道（営農用水道含む） 農村下水道 （個別排水処理・農業集落排水）	農村振興課 （市庁舎7階）	65・4170 65・4172



問い合わせ内容	担当窓口	電話番号	
簡易水道 農村下水道 共通	使用開始・休止（転居）	料金課 （水道棟1階）	65・4213
	水道メーターの検針や使用水量		
	上下水道料金	上下水道部 総務課 （水道棟2階）	65・4211 65・4212
	工事等の契約		
上下水道事業の経営全般			
簡易水道	水道の故障・トラブル	水道課 （水道棟1階）	65・4215
	水道メーターの更新		
	断水や水圧の異常		
	水道の新設・撤去		
	指定給水装置工事事業者		
農村下水道	合併処理浄化槽の設置	下水道課 （水道棟2階）	65・4218 65・4219
	排水設備改造資金貸付金		
	下水道の故障・トラブル		
	下水道受益者負担金・分担金		
	指定排水設備事業者		

令和2年4月1日以降

各種手続きなどの  
詳細はこちらから



上下水道部キャラクター  
「ミナモくん」

帯広市上下水道ホームページ

# 市民の皆さんの まちづくりの実感

市民まちづくりアンケート結果

昨年12月から本年1月に実施した「市民まちづくりアンケート」の集計結果をお知らせします。

**問い合わせ** 企画課（市庁舎5階、☎65・4105）

市では、市民の皆さんが帯広市の住みごこちやまちづくりについての住みやすさやまちづくりに関する実感を持つているかを調査するため、毎年度「市民まちづくりアンケート」を実施しています。

今年度は、無作為に抽出した18歳以上の市民3000人のうち、1481人（回収率49・4パーセント）から回答がありました。

## 帯広市は住みやすいと 8割以上が回答

帯広市は「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した人の合計は81・1パーセントでした。（図1）  
第六期帯広市総合計画がスタートした平成22年度以降、毎年度8割を超えており、多くの市民の皆

さんが帯広市を住みやすいと感じています。

一方で「どちらかといえば住みにくい」または「住みにくい」と回答した理由としては、交通の利便性や商業施設の充実度の低さ、働く場所の不足などが挙げられています。

## 帯広市に住み続けたいと 7割以上が回答

今後も帯広市に「住み続けたい」と回答した人の割合は73・3パーセントで、高い水準となっています。（図2）  
住み続けたい理由として、多くの市民が気候の良さや自然環境を挙げています。  
また、帯広市から移りたい理由

として、まちの魅力や都市的な便利さの不足を挙げる人の割合が高くなっています。（表）

## アンケート結果は 今後のまちづくりに活用

アンケートの自由記載欄では、まちづくりに関するさまざまな意見などをいただきました。集計した実感度や、いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考としていきます。

なお、アンケートの集計結果の詳細は、市庁舎や各コミセン、川西・大正支所でご覧いただけるほか、ホームページにも掲載しています。



帯広市市民アンケート

図1 住みごこちについて

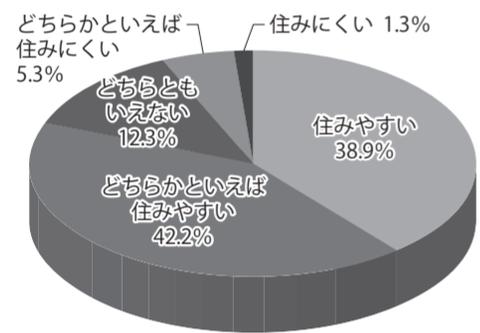


図2 定住意識について

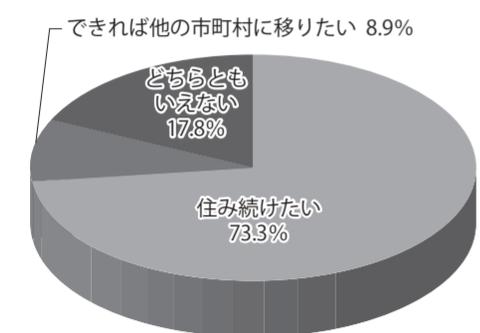


表 住み続けたい理由・移りたい理由（複数回答）

住み続けたい主な理由（上位3つ）	回答割合	移りたい主な理由（上位3つ）*	回答割合
1 気候が好きだから	37.0%	1 まちに魅力が少ないから	39.5%
2 自然に恵まれているから	30.7%	2 都市的な便利さが不足しているから	34.7%
3 親戚や知人が多いから	25.6%	3 公共サービスの質が低いから	17.7%

\*移りたい主な理由の第3位は「その他」ですが、回答から除いて掲載しています。